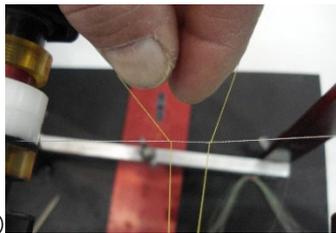


<PEハナカン編込糸を使ったプールジック移動式鼻カン仕掛けの作り方>

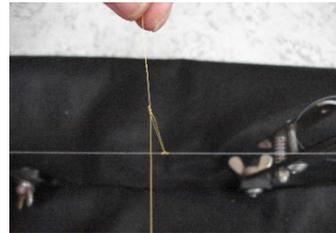


(1)

お好みのハナカン回り糸と「PEハナカン編込糸」を使用。右手に持ち替えた2本の糸を輪の外に出す

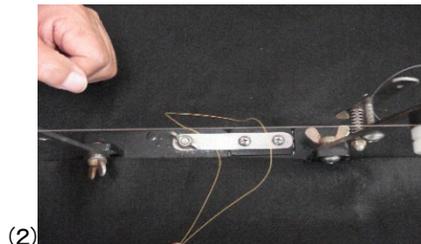


(7)



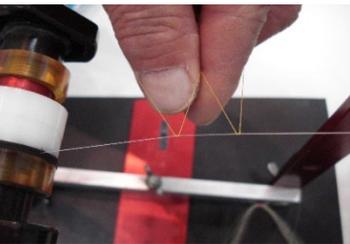
(13)

もう一回結ぶ



(2)

ハナカン編込糸を30cm程カットし半分に折りハナカン回り糸の上に置く



(8)

4から7を繰り返す。回数は10回前後。糸の太さや締め具合によって調整。



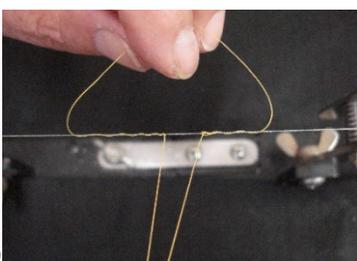
(14)

3回目は結び目のすきまがあかない様に、一度輪にしてから



(3)

左手で輪の方を持ち、右手で2本の糸を持つ。



(9)

2本の糸を少しずつ引いて締めていく



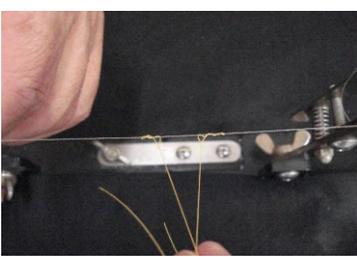
(15)

2本の糸を開きながらしっかり締めていく。



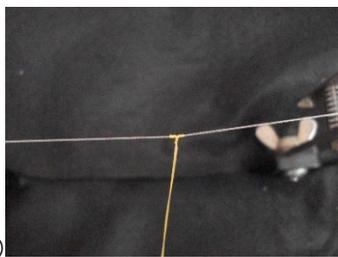
(4)

左手の輪を親指と人差し指で広げ、その輪の中に2本の糸を入れる。



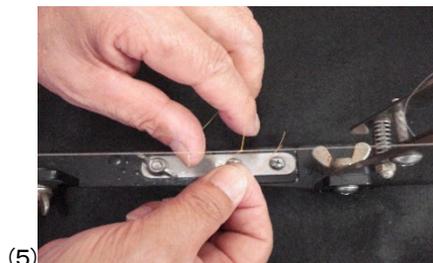
(10)

締めている途中



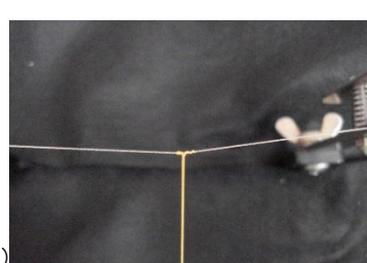
(16)

3回結んだ状態(鮎のサイズによっては回数を増やして調整する)



(5)

上から下に押しさげて、左手に持ちかえる



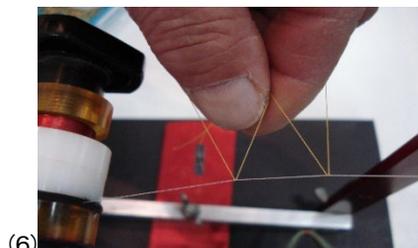
(11)

2本の糸を左右に動かしながら締めていく。糸が重なっていないか確認。



(17)

編込台の片側のみ糸をはずす。はずした糸とホルダーにセットしてある糸をあわせ持ち手のひらと指で押さえる。写真の向きのように、左手で鼻カンを持ち右手で輪を作りチューブの中に通す。



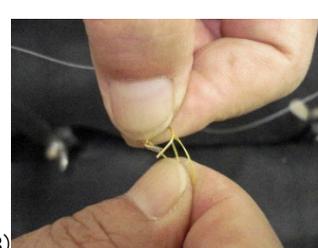
(6)

輪の中に入れた糸を上を引き上げる。この時右手に持ちかえる



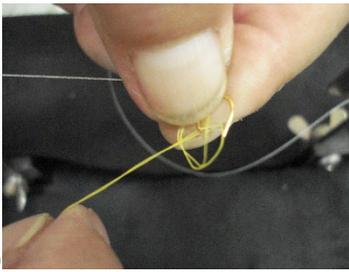
(12)

2本の糸を結ぶ。



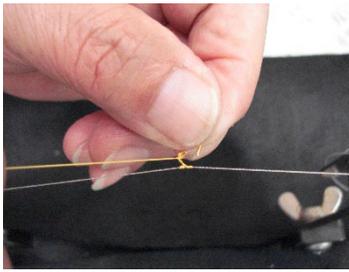
(18)

チューブに通した状態



(19)

ハナカンをもつ手はそのまま、固定する位置までもってくる



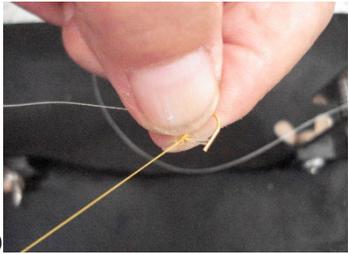
(25)

ハナカンの際で締める



(31)

出来上がり



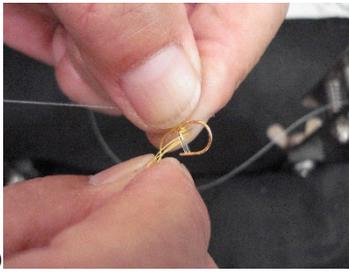
(20)

締めていく



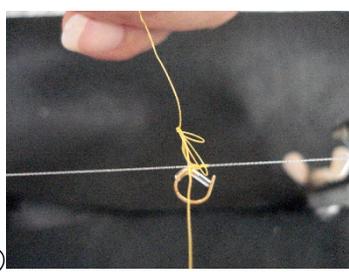
(26)

最後に輪を作り



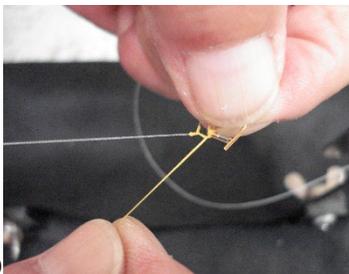
(21)

17~20をもう一度繰り返す



(27)

左右に開いて締めていく



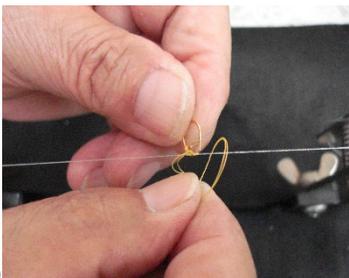
(22)

締めた状態。ここで編み台からはずしていた糸を再びセットすると作業しやすい



(28)

写真のような向きから瞬間接着剤を少量つける(サッと流れてコブの部分で止まります)



(23)

輪を作って、ハナカン本体全体を通す



(29)

ティッシュでふき取り



(24)

ハナカン全体を通した状態



(30)

余分な糸をカット